

スピン#1 / 530mm x 615mm 紙にアクリル、木炭、金箔

2020 April ~ June

トポスパブリック

丸田恭子  
Kyoko Maruta

TOPOS  
<http://toposnet.com>

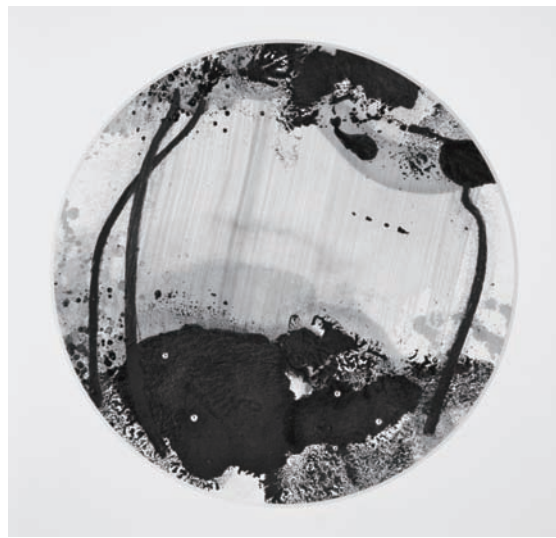




「drawing spin #1」 61,5cm x 53cm 紙にアクリル、木炭、スパンコール



「変換」 62cm x 54cm (額込み) キャンバスにアクリル、金箔



「drawing rain」 紙にアクリル、木炭、スワロフスキー

丸田恭子 Kyoko Maruta

1955年生まれ1978 明治薬科大学卒業  
1982 渡米 アートステューデントリーグオブニューヨークにて学ぶ  
1997 二代目高橋竹山(津軽三味線)の舞台美術を手がける(～2000)  
2000 画集「波動の絵画 丸田恭子」出版  
2005 ベルリンにてアーティストインレジデンス  
2007 信濃毎日新聞「風土と哲学」内山節さんの文章に絵を掲載(～2008)  
2009 駒ヶ根高原美術館賞受賞

#### 主な個展

1990 ギャラリーQ+1 / 東京  
1992 ギャラリー古川 / 東京、ガレリアキマイラ / 東京  
1993 ギャラリーαm / 東京  
1994 メモリーズギャラリー / 名古屋  
1995 「丸田恭子の世界」駒ヶ根高原美術館 / 長野県  
1997 高島屋コンテンポラリースペース / 日本橋、東京  
1997 SOKO東京画廊 / 東京  
2000 ギャラリー1 (新宿パークタワー1F) / 東京  
2004 ウェストベスギャラリー / 名古屋 (2002)  
2005 「超矛盾」ストライプハウスギャラリー / 東京  
2008 クリスタルギャラリー (志賀高原ロマン美術館) / 長野県  
2013 「地球の外側でYESと言う」字フォーラム美術館 / 東京  
2014 Marie Gallery / 東京  
2017 ナガノオルタナティブ 丸田恭子展 flatfileslash 倉庫ギャラリー / 長野市

#### 主なグループ展

1989 西武ファインアートストア / 東京  
「インビジョン 89」ハイネッケンビレッジギャラリー / 東京  
「第2回アクリルアート展 O美術館 / 東京  
1991 「women's art work」ギャラリーショウ / サンフランシスコ  
「2人展」LA アートコア / ロサンゼルス  
1994 「movement」ギャラリー 82 / 長野市  
1995 「線について」板橋区立美術館 / 東京、VOCA 展'95 上野の森美術館 / 東京  
1999 「現代日本絵画の展望展」東京ステーションギャラリー  
2000 「現代日本美術展」東京都美術館、京都市美術館  
2002 「彼女達が創る理由」長野県信濃美術館 / 長野市  
「日中女性絵画展」現代中国美術館 / 小布施、長野県  
2003 「アートウオッチング part2」宮城県美術館 / 仙台  
「January Exhibition」ウェストベスギャラリー / 名古屋 (以後多数回)  
2005 「素材とコンセプト」小海高原美術館 / 長野県  
「クンストウインター'05」カールホフファ財団 / ベルリン  
2006 「6の視点展」おぶせミュージアム中島千波館 / 小布施 長野県  
「立川国際芸術祭 Face」 / 立川 東京  
2008 「N-ART 展」ガレリア表参道 / 長野市  
2009 「信濃からあついで風」関口美術館 / 東京、「日本現代美術展」Yard Gallery / 上海  
「信州美術作家展 創造の表情」駒ヶ根高原美術館 / 長野県  
2010 上海アートフェア  
2011 「向こう側の光へ」ガレリア表参道 / 長野市  
2013 「Japanese Contemporary Art」 / 上海  
2017 「表層の冒険—抽象のアポカリプス」片柳学園ギャラリー鴻 / 東京  
「2人展」字フォーラム美術館 / 東京  
2019 「表層の冒険—抽象のアポカリプス」片柳学園ギャラリー鴻 / 東京  
Japanese Art Exhibition / アブダビ、UAE

クリニックと現代作家が互恵的に社会環境を創出するこの企画は、来院された方々は勿論、医療従事者ならびに、視覚芸術作品の癒しの機能性をはかる作家を交え、従来の共有空間をよりよきものとするための試みとして発想されました。三ヶ月毎に入れ替わる作家作品を、お楽しみいただければ幸いです。

医療法人 北島眼科クリニック 理事長 北島秀一



医療法人北島眼科クリニック  
〒381-0042 長野県長野市稲田 3-13-1  
phone : 026-213-0205 / fax : 026-213-0206  
<http://kitajima-eye.com>  
\*インフォメーションページにてアーカイブを参照できます。  
<http://kitajima-eye.com/information.html>

#### トボスパブリック 2020 スケジュール

2020年 7月～9月：ナカムラジーン 作品展示  
2020年 10月～12月：小山利枝子 作品展示

\*展示作品は、展示期間終了後のお渡しにて販売可能です。  
\*展示作品に関するお問い合わせ トボス企画責任 町田哲也 / クマサ計画 藝術と思想  
長野県上水内郡飯綱町川上2755-950 〒389-1226 phone & fax 026-405-7519